

■認定審査確認項目 F と G の関係について

継続更新時に、前回申請時の「F 事業継続計画の改善計画」に対する「G 事業継続計画の改善の実施状況」を作成します。

その結果を受けて、今回申請の「F 事業継続計画の改善計画」を作成します。（Gを作成してから、Fを作成する流れです。）

改善計画→実施状況→改善計画→実施状況とスパイラルすることで実効性の高いBCPの作成を目的としています。

